

No.63

令和6年1月発行  
発行部数 10,500部  
自治会・町会数36

かいじん福祉

発行 海神地区社会福祉協議会  
編集 " 広報部  
事務局 海神公民館地域振興室  
海神6丁目3番地36号  
TEL 047-437-2207

新年を迎えて



海神地区社会福祉協議会  
会長 松橋 浩嗣

おかれましては健やかに迎  
えられたこととお喜び申し上げます。  
元日に令和6年能登半島地震が発災し、  
新年を寿ぐ気分が一変しました。被災さ  
れた方々へお見舞いを申し上げると共に  
亡くなられた方には心よりご冥福をお祈  
りいたします。

今回の地震では災害時における地域の  
繋がりの重要さも改めて認識されること  
となり、地区社会福祉協議会の存在がこ  
れからますます重要となることを痛感し  
ております。

厚生労働省では「地域共生社会」の実  
現を提唱しています。社会生活の移り変  
わりや少子高齢化、人口減少が進んだこ  
とにより地域や家族、職場での人と人の  
繋がりが希薄になってきたと感じる人は  
少なくないと思います。これからも地域  
の皆さまが安心して暮らし続けられる社  
会を築くには、世代を超えてつながり、  
一人ひとりの暮らしと生きがい、地域を  
共に創っていく社会にしていかなければ  
なりません。地域のみなさんがお互いを  
気にかけあい、つながり、支え合う社会  
が地域共生社会であり、災害に強い町で  
もありません。

地区社会福祉協議会が地域共生社会を  
実現する推進役となり、新しい一年が皆  
様方にとって良き一年となる  
ように全力で取り組んでまい  
ります。



文化祭

地域ふれあいまつり開催

十月二十一日(土)・二十二日(日)海神  
公民館文化祭と共同開催で実施しました。  
四年ぶりの開催と、お天気にも恵まれ、  
大勢の方々が来館され楽しまれました。

当社会福祉協議会は各事業紹介の展示  
とお弁当・手作り品を販売しました。

手作り品販売



お弁当販売



各事業紹介展示



そして、地域住民の健康維持を願って、  
体力測定の間を短時間ですが初めて設け  
ました。現在の体力を各自が知り、今後  
この数値を維持出来るように努力される  
ことが、フレイル予防の一助に繋がると  
思います。



体力測定

握力と片足立ち  
飲み込み回数を測定

海神地区地域ケア会議主催講演会

家族で「備え」よう ~身近なもので減災を~  
講師 青木八重子氏 NPO法人流山子育てプロダクト代表

災害は関東大震災から100年が経過  
した今、いつ起きても不思議ではありま  
せん。減災は災害が必ず有るものとして  
いかに減らせるかを考えるという講演会  
が十一月二十一日に開催されました。

家族で考える、地域で考える、皆で災  
害について考えて対策を練る事が大切で  
す。  
例えば3・11の様な震度5強の地震  
が発生したら寝室やリビングの筆筒が倒  
れます。その時点で動きが取れなくなり  
ます。筆筒の上に地震対策の突っ張り棒  
を購入したり、隙間に合う位の段ボール  
を置くなど工夫して、次の手を打つ事が  
減災に繋がります。

阪神淡路の震災時、3割が消防や警察  
などの救助が有りましたが、7割強のほ  
んどが近所の互助や自治会・町会の  
共助で助かっています。ご近所とは常日  
頃から仲良くしておく事をお勧めされて  
いました。

備蓄品については、1次(持ち出せる  
もの)2次(家に保管するもの)と備蓄  
品を振り分けて、現金は3万円ほど用意  
して2千円分位はコインが必要となり、  
家族とペットの写真も用意しておくとな  
り、利など為になるお話が聞けました。

他にミニレクチャーとして

① 減災を意識した普段からの受診の心得

薬のローリングストックなど日頃からの対策が必要

② 災害時の口腔ケア

災害時歯磨きする習慣が無く  
なると高齢者は特に細菌が肺  
に流入する事でフレイル(病  
気や体力の減衰)になり易く  
なるため、歯磨き用具と様々  
な備蓄品を展示、そして、社  
会福祉協議会からは安心登録  
カードの紹介がありました。

地域ケア会議 矢島 崇充





海神南小学校器楽部



海神小学校弦楽部

十二月三日(日)海神公民館を会場に、四年ぶりの開催となった今回、デイズニーキャラクターの飾りを付けてデイズニーソング演奏、サンタの帽子、トーンチャイムでクリスマスソングの演奏、又、お客様に馴染み深い曲を多く取り入れる等各学校がそれぞれ趣向を凝らしたプログラムに、延べ約七百名の来館者は大いに楽しまれました。この事業は各学校関係者の方

ふれあいコンサート開催

々、地区自治会連絡協議会役員、地区民生児童委員協議会役員、当福祉協議会役員が協力しての開催で、地域が一つになる良い機会でもあります。今後も皆様のご協力のもと、長く続くことを願っております。



地域交流会開催



十一月十一日(土)四年ぶりに地域交流会を開催しました。湊町にお住いの社会人落語家、あつち亭こっちさんとやはり社会人ギター漫談師ディープ太田さんのお二人で楽しい時間をすごしました。約六十名の方がおいでくださり、久しぶりに笑って元気になりました。



西海神小学校器楽部



南本町小学校音楽ジュニア



海神中学校合唱部



海神中学校吹奏楽部

生活支援  
コーディネーター便り

今年度はコロナ禍でしばらく休止しておりました事業が実施できました。公民館の文化祭と一緒に開催した社会福祉協議会の「ふれあい祭り」では、ミニディサービスやふれあいサロン、にこにこ広場の活動を皆さまに紹介しました。生活支援コーディネーターが企画しました「地域交流会」では久しぶりに海神地区の皆さまが集まっていただき、楽しい時間を過ごしました。

生活支援コーディネーターの主な役割は、困っている人を生活支援サービスにつなげるお手伝いをする事です。ミニディサービスやふれあいサロンにコーディネーターが参加していますので、その場でもご相談ください。民生委員や在宅支援センターと連携して、できるだけ早く解決できるようにします。

住み慣れた地域で、皆さまがいきいきと自分らしく暮らせるような、生活支援におつなぎしたいと思います。

地域で何か役に立てたらお手伝いをしたいと思う方も、ぜひご連絡ください。ボランティアとして活躍している方がたくさんいらっしゃいます。

暮らしやすい海神地区にしていきたいでしょう。

《生活支援コーディネーター》

神谷 由利子

問い合わせ先

海神地区社会福祉協議会

TEL 4 37-2 207  
FAX 4 02-3 677

(月)から(金) 10時~15時  
(公民館休館日を除く)

E-mail: kaijintikushakyou@nifty.com



大募集

参加者さん  
ボランティアさん  
一緒に楽しみましょう

- ・安心登録カード事業
- ・車椅子貸し出し事業

1日70円



◆ 編集後記 ◆

今年度は四年ぶりに地域ふれあいまつり・ふれあいコンサートを開催できました。皆様のご協力のもと各事業も平常に開催されるようになってきました。

今後も安全・安心に事業が開催されますよう、感染症には十分配慮して活動してまいります。